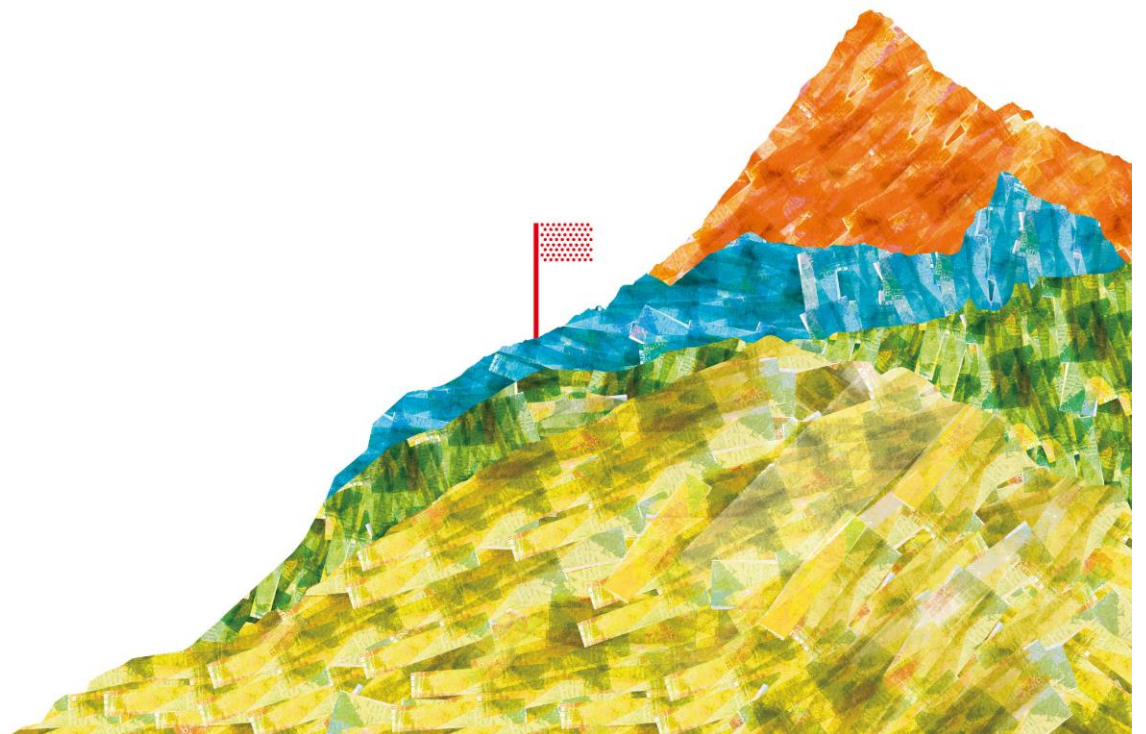


令和2年度 事業報告書

(錦海リハビリテーション病院エリア)



社会福祉法人 こうほうえん

鳥取県境港市誠道町 2083 番地

令和2年度事業報告書（錦海リハビリテーション病院 エリア）

1 令和2年度総括（成果、反省等を簡単に）

回復期リハビリテーション病棟の医療提供実績は下記の通り。

入院患者数：255 人、退院患者数：256 人、平均稼働病床数：42.6 床、病床稼働率：88.8%、平均在院日数：60.9 日、疾患別構成：脳血管疾患 65%・骨関節疾患 32%・廃用症候群 2%・その他 1%、入院時重症患者割合（基準 30%以上）：30.2%、入院時重症患者改善（4 点以上）割合（基準 30%以上）：36.7%、実績指数（基準：40 以上）：44.4、リハビリ提供実績（1 患者 1 日平均）：7.9 単位（2 時間 38 分）、全国学会にて 14 演題の発表業績。

2 トピックス（新規事業、重点実施事業等（独自で実施している地域貢献活動含む））

- 1) 回復期リハビリテーション入院料 1 の施設基準継続達成
- 2) 新型コロナウイルス感染症における院内感染防止対策
- 3) オンライン会議・研修

「ケアマネジャー向けセミナー」、「地域カンファレンス」、「病病連携会議」

- 4) 院内無線 LAN 環境の整備（業務用・患者用）

3 エリア目標の達成度合とその評価（戦略会議の資料等）

- 1) 回復期リハビリテーション料 1、体制強化加算の継続算定、在宅復帰率 80%以上

⇒達成：基準・要件達成により継続算定中。在宅復帰率 87%（達成率 108.7%）

- 2) 病院機能評価更新に向けた改善活動の継続

⇒達成：次年度の更新受審に向けて体制を強化。患者さんへ良質なリハビリテーション医療の提供に向けて、係る業務は病院全体及び各部門で標準化し、PDCA サイクルによる改善活動の定着を進めている。

4 入所系事業所（デイハウスは登録人数）の稼働率の推移（稼働率：小数点第 1 位）

事業所名	定員（人）	令和2年度（%）	令和元年度（%）	平成30年度（%）
錦海リハビリテーション病院	48	88.8	89	85

5 各エリアの取り組み実績

年間行事一覧	看護の日、介護の日、クリスマス会
エリア内研修状況	・新規職員研修（他部署体験研修含む） ・毎週木曜日に各部署・委員会の持ち回りで研修会を企画実施（リハ医療関連、人権学習、医療安全、院内感染、医薬品、医療機器、個人情報保護等） ・各部署内研修及び院外研修伝達講習会等 ・外部機関オンデマンド研修の活用（日本リハビリテーション病院・施設

	協会、回復期リハビリテーション病棟協会)
エリア内会議、委員会活動	1. 運営会議(幹部会議)、2. 病床会議、3. 部門調整会議、4. 改善委員会、5. 倫理委員会、6. 院内感染防止対策委員会、7. 医療安全管理委員会、8. 転倒転落対策チームまくれん隊、9. 医療機器安全管理委員会、10. 褥瘡対策委員会、11. 褥瘡対策チーム会、12. NST 委員会、13. 栄養ケア委員会、14. 薬事委員会、15. 医療ガス安全管理委員会、16. 職員衛生委員会、17. 診療録管理委員会、18. 病院機能評価委員会、19. 病院機能評価チーム会
委員会活動等の成果・実績・反省	新型コロナウイルス感染症の世界的感染拡大に伴い、院内感染防止対策委員会を中心に院内感染対策を講じた。日々変わる状況に対応すべく、感染症患者発生時のシミュレーションや、様々な媒体を活用し対策の浸透も図った。

6 人財状況

外部研修等講師派遣実績	・2020年度第1回西部地区研修会(2019年度第2回西部地区研修会-延期開催-)、鳥取県社会福祉士会主催、2020.06.20、WEB開催 神坂綾(社会福祉士) 今さら聞けない!?『認定社会福祉士って何?』『認定社会福祉士取得のすゝめ』 ・新人研修会オンデマンド配信、回復期リハビリテーション病棟協会主催、2020.07.27-08.31、WEB開催 角田賢(医師・病院長) 脳卒中の理解 ・第57回日本リハビリテーション医学会学術集会合同シンポジウム22、日本リハビリテーション医学会主催、2020.08.19-22、京都府(WEB学術集会) 竹内茂伸(言語聴覚士・副院長) 回復期リハビリテーション病棟を基点とした 医科歯科協働による「口から食べる支援」～鳥取県西部圏域における地域連携を交えて～ ・鳥取県失語症者向け意思疎通支援者養成研修、鳥取県主催、2020.09.05、鳥取市 三好綾(言語聴覚士) コミュニケーション支援技法Ⅰ ・失語症者向け意思疎通支援者養成研修、山陰言語聴覚士協会主催、2020.09.12、松江市
-------------	---

	北山朋宏（作業療法士・リハビリ技術部課長） 身体介助の方法 ・失語症者向け意思疎通支援者養成研修、山陰言語聴覚士協会主催、2020. 09. 12、松江市 平野正樹（作業療法士・リハビリ技術部主任） 身体介助の方法 ・鳥取県失語症者向け意思疎通支援者養成研修、山陰言語聴覚士協会主催、2020. 09. 16、鳥取市 松原岳洋（理学療法士） 身体介助の方法 ・鳥取県失語症者向け意思疎通支援者養成研修、山陰言語聴覚士協会主催、2020. 09. 16、鳥取市 木村誉（理学療法士） 身体介助の方法 ・鳥取県失語症者向け意志疎通支援者養成研修、鳥取県主催、2020. 09. 19、鳥取市 三好綾（言語聴覚士） 外出同行支援、外出同行支援実習 ・後期高齢者口腔機能向上支援事業〔就将地区〕、米子市主催、2020. 10. 22、米子市 岩田久義（言語聴覚士・リハビリ秘術部主任） いつまでもおいしく食べるために ・認定看護管理者ファーストレベル教育課程研修、鳥取県看護協会主催、2020. 10. 9、鳥取市 藤井春美（看護師・副院長） 人材管理 1 人材育成の基礎知識 ・日本理学療法士協会 2020 年度理学療法士の働き方モデル構築・普及促進事業、日本理学療法士協会主催、2020. 11. 1、WEB 開催 今田健（理学療法士・リハビリテーション技術部課長） 職場内教育モデル ・口腔体操・口腔ケア勉強会、加茂公民館主催、2020. 11. 24、米子市 世戸隆弘（言語聴覚士） 口腔体操・口腔ケア ・後期高齢者口腔事業フォローアップ教室〔県地区〕、米子市主催、2020. 11. 26、米子市 岩田久義（言語聴覚士・リハビリ技術部主任）
--	---

	しっかり噛んで飲み込んでおいしいものを食べて健康長寿 ・令和2年度鳥取県失語症者向け意思疎通支援者養成研修会、鳥取県主催、2020.11.28、鳥取市 三好綾（言語聴覚士） 失語症のある方へのコミュニケーション支援と意思疎通支援事業について ・教育セミナー、日本リハビリテーション病院・施設協会主催、2020.12.14-27、WEB開催 角田賢（医師・病院長） 脳卒中後の自動車運転再開支援の取り組み ・後期高齢者口腔事業フォローアップ教室 [住吉地区]、米子市主催、2020.12.18、米子市 岩田久義（言語聴覚士） しっかり噛んで飲み込んでおいしいものを食べて健康長寿 ・第39回鳥取県西部歯科臨床懇談会、鳥取県西部歯科医師会主催、2020.12.6、米子市 濱崎喬之（言語聴覚士） 言葉の発達が気になる、発音が気になる～錦海リハビリテーション病院小児言語聴覚療法について～ ・これからの介護医療経営塾、国際福祉医療経営者支援協会主催、2021.1.16、WEB開催 竹内茂伸（言語聴覚士・副院長） 回復期リハビリテーション病棟を基点とした医科歯科協働による「口から食べる支援」～鳥取県西部圏域における地域連携を交えて～ ・これからの介護医療経営塾、国際福祉医療経営者支援協会主催、2021.1.16、WEB開催 木嶋恵美（管理栄養士） 在宅で安心して食べられるように～管理栄養士の役割～ ・リハビリテーションと地域連携に向けた連絡会、鳥取県主催、2021.1.20、東伯郡 木佐高志（言語聴覚士・リハビリ技術部主任） 地域包括ケアと理学療法、作業療法、言語療法～理学療法士、作業療法士、言語聴覚士だからできること（ST会の立場から） ・鳥取大学医学部附属病院退院支援コース研修、鳥取大学医学部附属病院看護部、2021.2.24、WEB開催 福田由美子（看護師）
--	---

	・鳥取大学医学部附属病院退院支援コース研修、鳥取大学医学部附属病院看護部、2021.2.24、WEB 開催 片寄加代子（看護師） 回復期リハビリテーション病院での退院支援 ・鳥取大学医学部附属病院退院支援コース研修、鳥取大学医学部附属病院看護部、2021.2.24、WEB 開催 坂根嘉奈子（看護師・看護部主任） 回復期リハビリテーション病院での退院支援 ・さしい手 WEB セミナー、やさしい手主催、2021.3.8、WEB 開催 角田賢（医師・病院長） 回復期リハビリテーション病棟の役割について
外部役職就任状況	・鳥取大学医学部臨床教授：井後雅之 名誉院長 ・鳥取大学医学部附属病院連携診療教授：井後雅之 名誉院長 ・鳥取大学医学部 臨床講師：大坂保子 主任 ・広島大学医学部 臨床教授：北山朋宏 課長 ・広島大学医学部 臨床教授：今田健 課長 ・広島大学医学部 臨床教授：吉田倫子 ・広島大学医学部 臨床准教授：原大樹 主任 ・広島大学医学部 臨床准教授：遠藤美紀 ・広島大学医学部 臨床准教授：平野正樹 ・広島大学医学部 臨床講師：永岡直充 ・広島大学医学部 臨床講師：足立睦未 ・広島大学医学部 臨床講師：長崎正義 ・YMCA 米子医療福祉専門学校非常勤講師：井後雅之 名誉院長 ・出雲医療看護専門学校非常勤講師：井後雅之 名誉院長 ・（一社）回復期リハビリテーション病棟協会 理事：角田賢 病院長 ・（一社）日本リハビリテーション病院・施設協会 理事：角田賢 病院長 ・日本リハビリテーション医学会中国四国地方会幹事：井後雅之 名誉院長 ・中国四国リハビリテーション医学研究会 理事：井後雅之 名誉院長 ・（一社）日本摂食嚥下リハビリテーション学会評議員：井後雅之 名誉院長 ・（一社）日本摂食嚥下リハビリテーション学会評議員：岩田久義 主任 ・（公社）日本理学療法士協会認定理学療法士試験 認定審査員：今田健 課長 ・（公社）日本理学療法士協会認定理学療法士試験 認定審査員：遠藤美紀 ・（一社）日本作業療法士協会 生涯教育制度推進委員：北山朋宏 課長 ・（一社）日本訪問リハビリテーション協会第4回認定訪問療法士更新審査 査読員：上村順一 ・World Physical Therapy Congress 2021 査読員：今田健 課長 ・第21回日本言語聴覚学会 査読員：竹内茂伸 副院長

	・第8回日本運動器理学療法学術大会 査読員：今田健 課長 ・第3回日本理学療法士学会管理部門研究会 査読員：今田健 課長 ・第9回日本理学療法教育学会学術大会 査読員：今田健 課長 ・第7回日本地域理学療法学会学術大会 査読員：今田健 課長 ・第7回日本地域理学療法学会学術大会 査読員：原大樹 主任 ・第7回日本地域理学療法学会学術大会 査読員：足立睦未 ・第7回日本地域理学療法学会学術大会 査読員：長崎正義 ・第7回日本地域理学療法学会学術大会 査読員：野坂進之介 ・第7回日本予防理学療法学会学術大会 査読員：今田健 課長 ・第7回日本予防理学療法学会学術大会 査読員：上村順一 ・第18回日本神経理学療法学会学術大会 査読員：原大樹 主任 ・第16回日本訪問リハビリテーション協会学術大会 査読員：上村順一 ・認定社会福祉士認証・認定機構 登録スーパーバイザー：善波吉人 事務長 ・鳥取県地域保健医療協議会 委員：角田賢 病院長 ・鳥取県病院協会 幹事：角田賢病院長 ・（一社）山陰言語聴覚士協会 会長：竹内茂伸 副院長 ・（一社）山陰言語聴覚士協会 副会長：岩田久義 主任 ・（一社）山陰言語聴覚士協会 理事：佐藤勝之 ・（一社）鳥取県理学療法士会 理事：原大樹 主任 ・（一社）鳥取県作業療法士会 理事：北山朋宏 ・（一社）鳥取県社会福祉士会 理事：神坂綾 ・（公財）鳥取県介護労働安定センター 委嘱相談員：今田健 課長 ・鳥取県リハビリテーション専門職連絡協議会 副会長：木佐高志 主任 ・鳥取県病院協会西部支部事務長会 会長：善波吉人 事務長
--	---

7 地域貢献実績（保育所含む）

実習受け入れ実績 延人数 650 人	鳥取大学、鳥取市医療看護専門学校、松江総合医療専門学校
見学受け入れ実績 実人数 354 人	社会医療法人誠光会、YMCA 米子医療福祉専門学校、入院希望患者さんのご家族など（1階フロアのみ）
地域発信活動実績（認知症サポーター養成講座）	回数、養成者数、資格者投入人数は、必ず記入してください。
地域発信活動実績（講習会、講演会の主催）	【主催研修会（ケアマネジャー向けセミナー）】 ・第9回ケアマネジャー向けセミナー、2020.06.03、WEB 開催

及び参加等)	角田賢（医師・病院長） 2020 年度診療報酬改定～これからの医療・介護連携～ ・第 10 回ケアマネジャー向けセミナー、2020. 07. 13、WEB 開催 木佐高志（言語聴覚士・リハビリ技術部主任） 認知症高齢者への食事支援について～居宅サービス計画における訪問リハ ST の活用を通して～ ・第 11 回ケアマネジャー向けセミナー、2020. 08. 17、WEB 開催 上村順一（理学療法士） よりよい在宅での終末期とは何かを考える 【専門雑誌・書籍掲載】 ・リハビリナース Vol113 2020 No. 3、メディカ出版、2020. 5. 10 角田賢（医師・病院長） リハビリナースに求められる役割 回復期リハ病棟の患者さんって？ ・リハビリナース Vol113 2020 No. 3、メディカ出版、2020. 5. 10 福田由美子（看護師） リハビリナースに求められる役割 病棟で重症化させないための支援 ・European Neurology Vol. 83, no. 2、2020. 5. 25 今田健（共同）（理学療法士・リハビリテーション技術部課長） Quadriceps Thickness and Echo Intensity Predict Gait Independence in Individuals with Severe and Mild Hemiparetic Stroke. ・鳥取県西部医師会報 No203、鳥取県西部医師会、2020. 09 角田賢（医師・病院長） 錦海リハビリテーション病院 ・Aging, Neuropsychology, and Cognition、2020.12.23 野坂進之介（理学療法士）、今田健（共同）（理学療法士・リハビリテーション技術部課長） Effects of cognitive dysfunction and dual task on gait speed and prefrontal cortex activation in community-dwelling older adults. 【学会発表】 ・第 21 回日本言語聴覚学会、2020. 06. 19-20、誌上開催 佐藤玲子（言語聴覚士）
--------	--

	高齢の嚥下障害患者に対するエネルギー摂取量追加が回復に奏功した例 ・第2回日本在宅医療連合学会大会、2020.06.27-28、WEB開催 長崎正義（理学療法士） 地域住民寄り合いの会において、世話人へ理学療法士の役割を委譲した取り組み ・第7回日本予防理学療法学会学術大会、2020.09.27、WEB開催 足立睦未（理学療法士） 回復期病棟におけるサルコペニアの評価は複数回転倒を予測する一助となる ・第7回日本地域理学療法学会学術大会、2020.11.7-8、WEB開催 遠藤美紀（理学療法士） 4ヵ月間の退院後訪問を通じた家族介護者における介護負担感の調査 ・第7回日本地域理学療法学会学術大会、2020.11.7-8、WEB開催 鳥谷香蓮（理学療法士） 同居家族の有無における自宅復帰率と退院時FIMの関連 ・2020年度回復期リハビリテーション病棟協会研究発表会、2021.3.1-31、WEB開催 ・足立睦未（理学療法士） 回復期病棟へ入院中のサルコペニアに該当した症例と複数回転倒の関連性 ・原田あゆ美（作業療法士） 脳卒中患者を対象とした随意運動介助型電気刺激装置(IVES)の即時効果について ・村上英里（作業療法士） 機械浴脱却プロジェクト脱却基準の阻害因子を減点項目としてー ・竹内勇登（作業療法士） 介護力が乏しい重症患者を自宅退院へと導いた関わりについて ・石田拓海（作業療法士） リハビリに対する意欲向上が図れず苦慮した一例 ・廣瀬一成（作業療法士） 退院後の生活がセラピストの想定していたものと大きくかけ離れた一症例 ・山内亜美（言語聴覚士） 失語症サロン『スマイル』について～失語症者の参加目的に関する質的分析～ ・世戸隆弘（言語聴覚士）
--	--

	患者家族の訓練参加のメリット～前向きになれた家族の一例～ ・大森恵子（看護師） IOC 手技を獲得し在宅復帰した高齢患者に関する一例
--	---



社会福祉法人 こうほうえん

令和3年6月24日

社会福祉法人こうほうえん

〒684-0063 鳥取県境港市誠道町 2083 番地

法人本部事務局

〒683-0853 鳥取県米子市両三柳 1400

TEL (0859) 24-3111 FAX (0859) 24-3113
